

企画展

# 松阪商人と小津安二郎

～巨匠のルーツをたどる～



小津安二郎と父・寅之助 深川の自宅の蔵の前にて 提供:松竹株式会社

自令和7年12月6日 土

至令和8年3月1日 日



旧制宇治山田中学校入学の頃の小津安二郎  
1916年 提供:オフィス小津



松阪市立歴史民俗資料館  
(2階 小津安二郎松阪記念館)



三重県松阪市殿町 1539 番地 (松坂城跡内) TEL&FAX 0598-23-2381

入館料

一般 / 150円・6歳以上18歳以下 / 70円

休館日

月曜日(祝日を除く)、祝日の翌平日、年末年始(12/29~1/3)

開館時間

9:00~16:00

アクセス

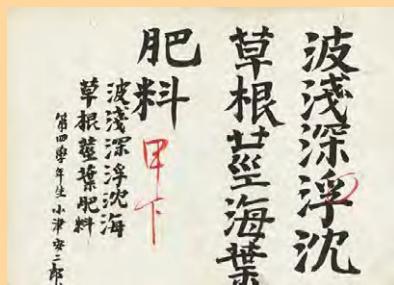
電車:近鉄/JR 松阪駅下車徒歩約15分

お車:松阪ICから約10分 市民病院前の松阪市駐車場(無料)をご利用ください。

※藍の縞模様は、伝統江芸品の「松阪木綿」柄です。



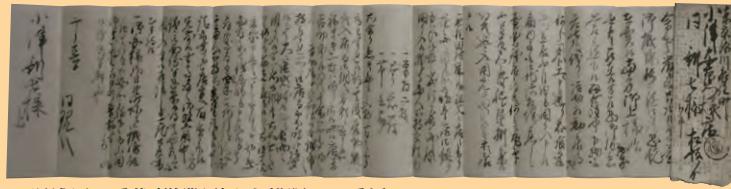
小津安二郎の祖父・新七が収集した錦絵（個人蔵）



松阪第二尋常小学校 4年生の時の習字



学校生活を家族に報告する  
小津安二郎の手紙（個人蔵）



湯浅屋の手代（従業員）から松阪への手紙（個人蔵）

ギヤラリートーク

場所 松阪市立歴史民俗資料館 1階



## 【小津安二郎のこのみ】

令和7年12月6日 土 13:30-14:15

講師 小津亞紀子さん（小津安二郎の姪）

内容 小津安二郎の趣味や好み、人間関係が、小津映画の内容でどのようにあらわれたか、お話しいただきます。

無料

（入館料必要）

定員 20名

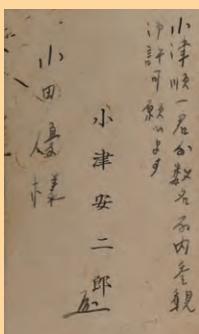
（申込不要）

## 【小津家の松阪での生活模様】

令和8年2月14日 土 13:30-14:15

講師 井上孝榮さん（三重郷土会評議員）

内容 史料解説を通じて明らかになった小津家の松阪での人付き合いや生活模様を、お話しいただきます。



関東大震災後に小津家が避難した  
鹿嶋家から祖父・新七にあてた手紙



親戚の撮影所見学の許可  
願いを記した名刺



松阪市立歴史民俗資料館

（2階 小津安二郎松阪記念館）

〒515-0073 三重県松阪市殿町1539 TEL&FAX 0598-23-2381

主催：松阪市

協力：オフィス小津、松竹株式会社、（公財）江東区文化コミュニティ財団 古石場文化センター